

鹿児島県高等学校フェンシング競技大会における感染拡大予防ガイドライン

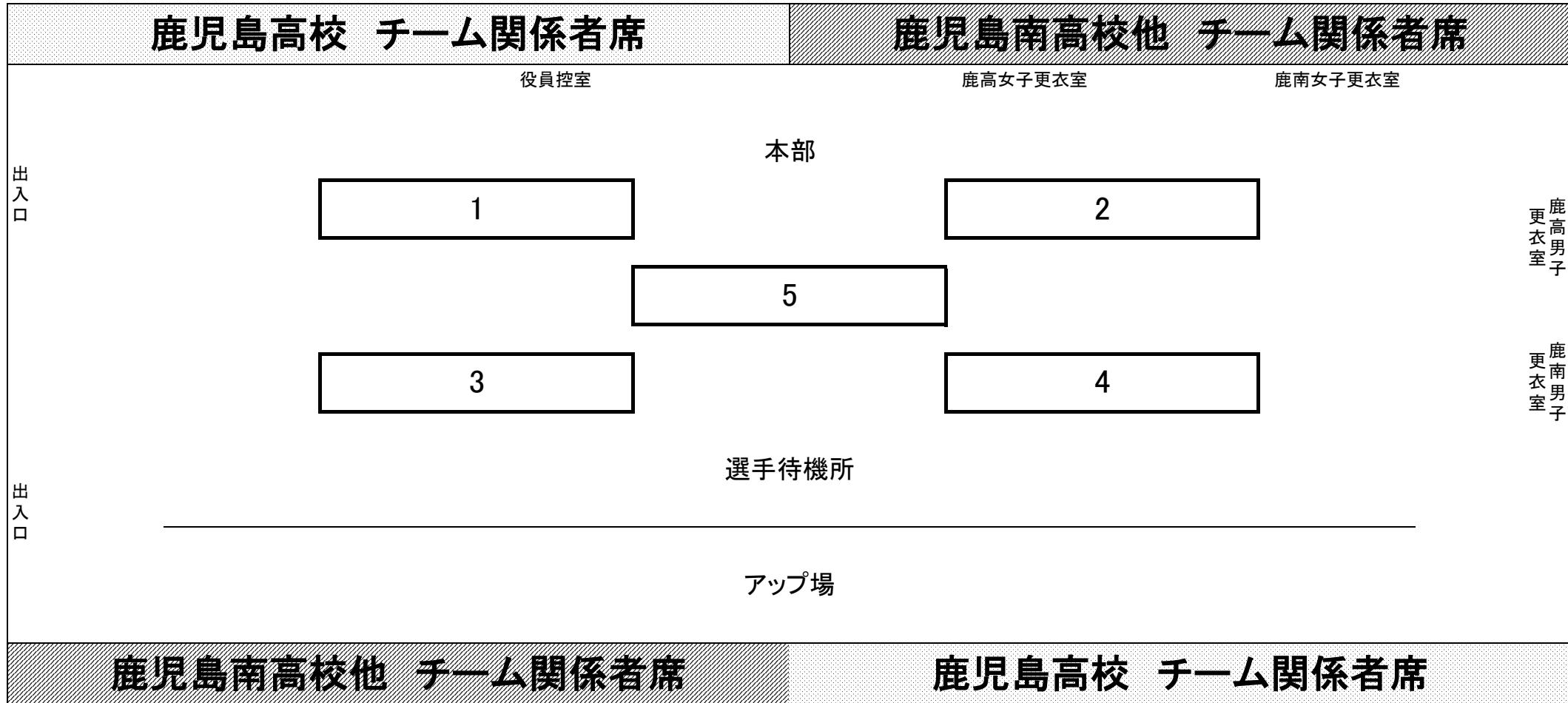
〈大会の開催にあたって〉 主催者側が行う対策

1. 試合会場への入場は人数の制限を行い、選手・役員以外はチーム関係者（保護者、学校関係者）のみで実施する。
2. 更衣室は学校単位（男女それぞれ）で利用場所を決め、広さにゆとりを持たせ選手同士が密になることを避ける。（換気にも配慮する）
3. 3密を回避するための会場レイアウトにする。（選手待機所、試合場の間隔）
4. 窓や扉を常時開放して換気の徹底を行う。（降灰に配慮する）
5. 選手、監督、引率者、競技役員動線上にアルコール消毒液を準備する。
6. トイレなど洗面所に石鹼等を準備する。
7. 試合間に複数の者が触れると考えられる場所を定期的に消毒する。
8. 競技役員のマスク着用の徹底する。
9. 開・閉会式は行わない。
10. 入場者（選手、監督、引率者、競技役員）はチェックシートを提出する。

〈大会に参加するにあたって〉 参加者が遵守すべき事項

1. 県高体連様式の体調チェック表（生徒用・部活動顧問用）に入場者一覧表を添えて、必ず提出すること。
2. マスクを必ず持参して着用すること。ただし、ウォーミングアップ及び試合中のみ、マスクを外すことができる。
3. 競技中の選手の発声は最小限にする。（ベンチからの声出し等も含む）
4. 選手はマスクの中にマウスシールドを着用して競技する。
5. 石鹼を使っての手洗いやうがい、アルコールでの手指消毒を必ずこまめに行う。
6. 握手やハイタッチ、肩を組むなどの競技以外での身体接触を控える。ミーティング等も短時間で行い、密にならないように配慮する。
7. ユニフォーム、メタルジャケット、グローブで顔をぬぐわない。
8. 会場等で急に風邪症状の生徒が出た場合、部活動顧問（引率責任者）は本部に報告するとともに、保護者及び所属校の管理職に連絡して帰宅させる。その際、他の生徒等への健康観察を徹底する。
9. 待機スペース等において、食事する際は、対面での食事や会話をしないように促すこと。
10. 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本専門部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

県高校総体フェンシング競技大会 会場図



【会場内での感染予防のため、以下のことを守ってください】

- ※チーム関係者の応援場所は必ず守ってください。それ以外での応援はご遠慮ください。
- ※会場内は必ずマスクを着用してください。
- ※応援する間隔は1席ずつ空けてください。
- ※声を出す応援は控えてください。(拍手程度でお願いします)